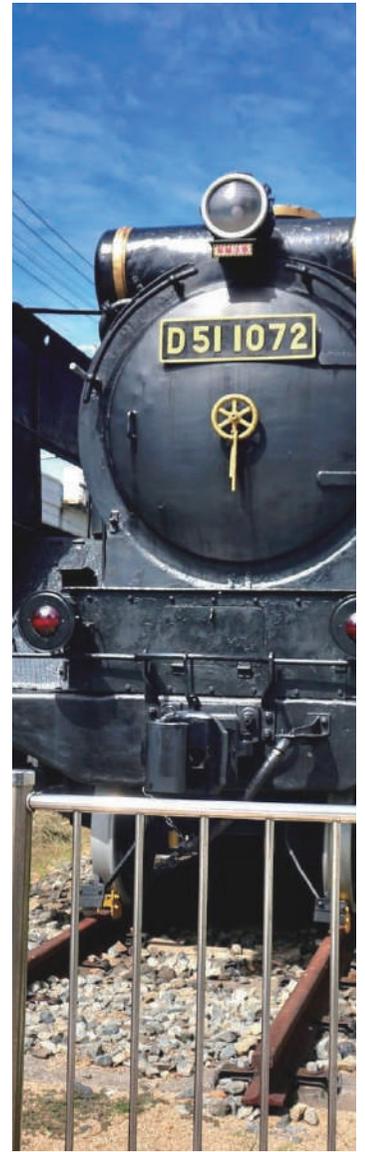


みなと元町タウン協議会

# JR神戸駅・ハーバーロード周辺の まちづくり構想



# はじめに

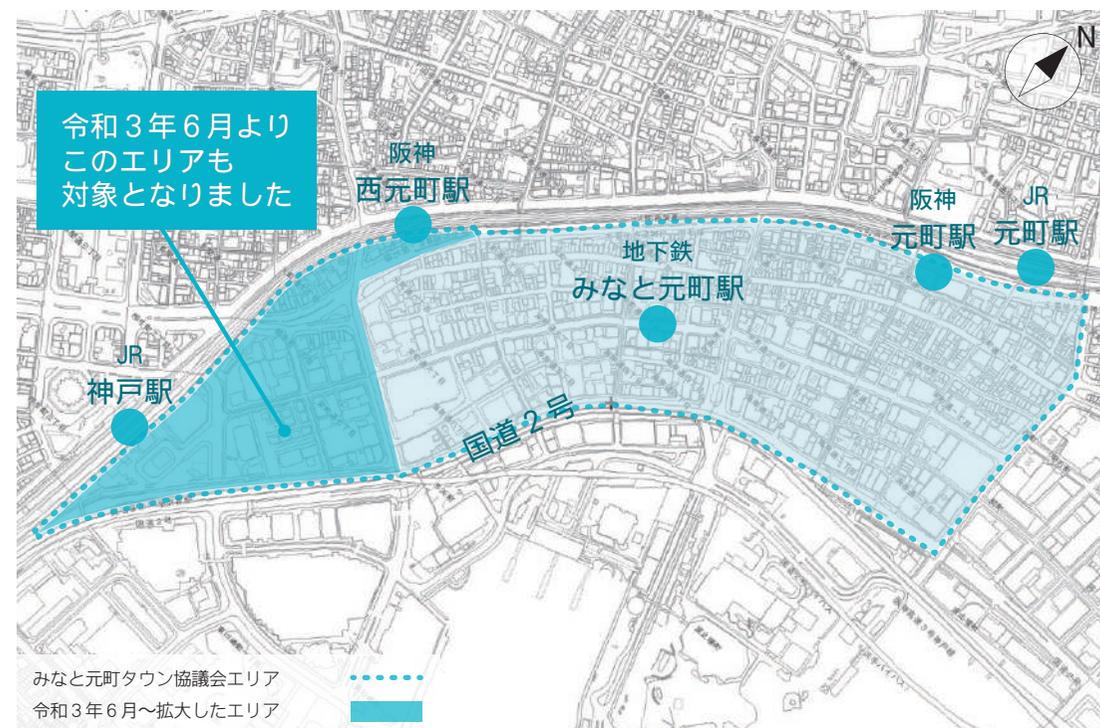
平成3年3月に発足した地域まちづくり組織である「みなと元町タウン協議会」は、令和3年6月に、これまでの協議会の範囲からJR神戸駅前までのエリアを拡大しました。

令和4年11月、拡大したエリアの今後のまちづくりの在り方について現状把握、課題共有、周辺まちづくり動向などを踏まえて取りまとめた「まちづくり構想素案」を作成し、拡大したエリア周辺の皆様に対しご意見をお伺いするアンケート調査を実施しました。

回答いただいた方の大多数が構想素案に対してご賛同くださったほか、伺ったご意見をもとに、さらにわかりやすい表現にまとめ、令和5年6月に開催されたみなと元町タウン協議会総会において、「まちづくり構想案最終案」が承認されました。

今後、本構想に掲げた方針をもとに、拡大エリアを中心として地域の皆様と神戸市とが協働して具体的な取り組みを積み重ねていき、まちの活性化を目指していく所存です。

みなと元町タウン協議会 対象エリア



# 目次

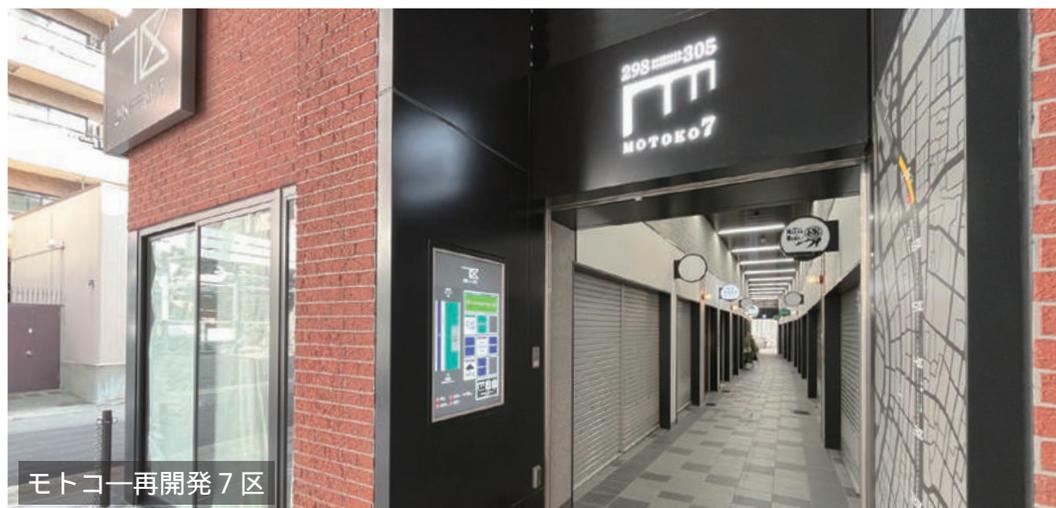
1	まちづくり基本方針	・・・ 1
2	テーマごとの再整備方針	・・・ 3
	きらら広場の有効活用	
	元町商店街バス停留所の復活	
	JR神戸駅～元町商店街への南北動線の強化	
	JR神戸駅～ハーバーロードへの南北動線の強化	
3	まちづくり構想図	・・・ 11
	全体構想図	
	ネットワーク構想図	
	－ 緑	
	－ 灯り	
	－ バナー	
4	テーマごとの再整備方針 詳細	・・・ 15
5	みなと元町タウン協議会について	・・・ 19

# 1 まちづくり基本方針

まちづくりの方向性として、  
次の3事項を基本方針に掲げます。

## 1. 神戸の顔にふさわしい豊かさを感じる景観と にぎわいにあふれた空間への更新促進

高経年の建物や小規模なビル、低層建物が建て詰まっているエリア、今後開発が見込まれる低利用地、活用しきれていない公共空間などで、更新・建替え・再整備を促進させ、神戸の顔にふさわしい豊かな景観づくり、にぎわい空間づくりを行います。



## 2. 元町商店街・ハーバーランドへの回遊拠点としての 南北動線の強化

駅前のサインや各通りの灯り・バナー、店舗の連なり、シンボリックなモニュメントなど、目に見える形でまちの楽しさが認識できるように設えることで、訪れた人に行ってみよう、また訪れたいと思わせられるよう、3本の歩行者南北動線を強化します。



## 3. 緑と光にあふれ楽しく歩ける魅力的な歩道空間づくり

既にある民地の緑空間や建物のセットバック空間でグリーンマルシェなどを仕掛けて、ポケットパークとして積極的にまちに開いていきます。また、きらら広場、D51 周辺、その他主要な街角・歩道を明るく緑豊かに再整備し、まちの楽しさ・魅力をさらに高めます。



## 2 テーマごとの再整備方針

### きらら広場の有効活用

通行しやすく、イベントにも使いやすい広場に



再整備後のきらら広場のイメージ



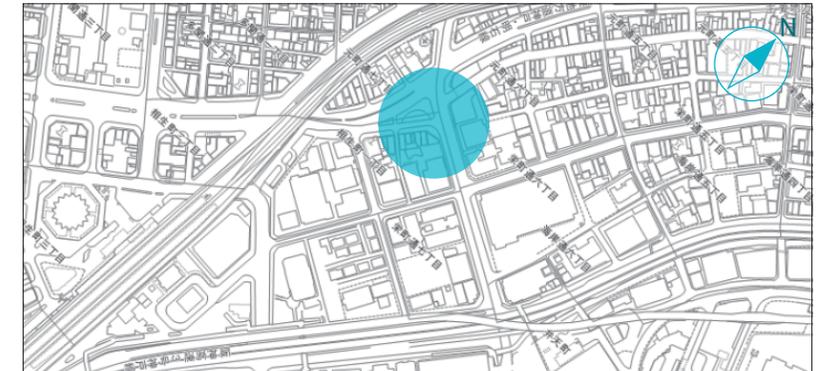
イベント中のきらら広場



きらら広場から見た元町商店街

# 元町商店街バス停留所の復活

元町商店街西側玄関口周辺にかつてあったバス停を復活させ、回遊性の高いまちへ



Googleマップより



ハーバーランドを走るポートループ

「Feel KOBE神戸公式観光サイト」より



延伸希望ルート 1案の場合の停留所位置イメージ



元町商店街・三越百貨店前を走る神戸市電（1970年ごろ）



現在の元町商店街西側玄関口

## JR神戸駅～元町商店街への南北動線の強化

神戸駅から元町商店街への見通しを確保し、  
歩いて楽しい通りへ



元町商店街西側ゲート



D51広場周辺



まちに開いた開発を望む旧居酒屋源пей敷地



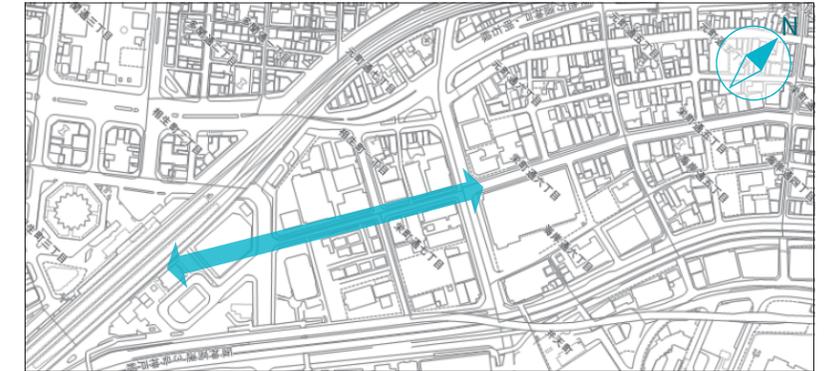
D51ライトアップ点灯式の様子



きらら広場から神戸駅方面を望む

# JR神戸駅~ハーバーロードへの南北動線の強化

花と緑が心地よい歩行者空間を  
グリーンマルシェやイベントで彩り豊かに



ホテルジュラク・サンテレビ



緑豊かなクリスタルタワーの足元



栄町通の並木



栄町通への玄関口となる交差点



神戸駅側から見た栄町通

# 3 まちづくり構想図



## 全体構想図

望ましい土地利用や再整備の考え方を下図に示します。

土地利用誘導計画		再整備の考え方		現況緑化状況	
住居系		メイン動線		バス停設置候補地	
営業系		サブ動線		賑わいの街角	
住居/営業混在		ハード開発		賑わいの溢れ出し	
				街路樹	
				植え込み	
				フラワーポット	

モトコー再開発

JR神戸駅~元町商店街への南北動線の強化



今後開発が予想される箇所

JR神戸駅~ハーバーロードへの南北動線の強化



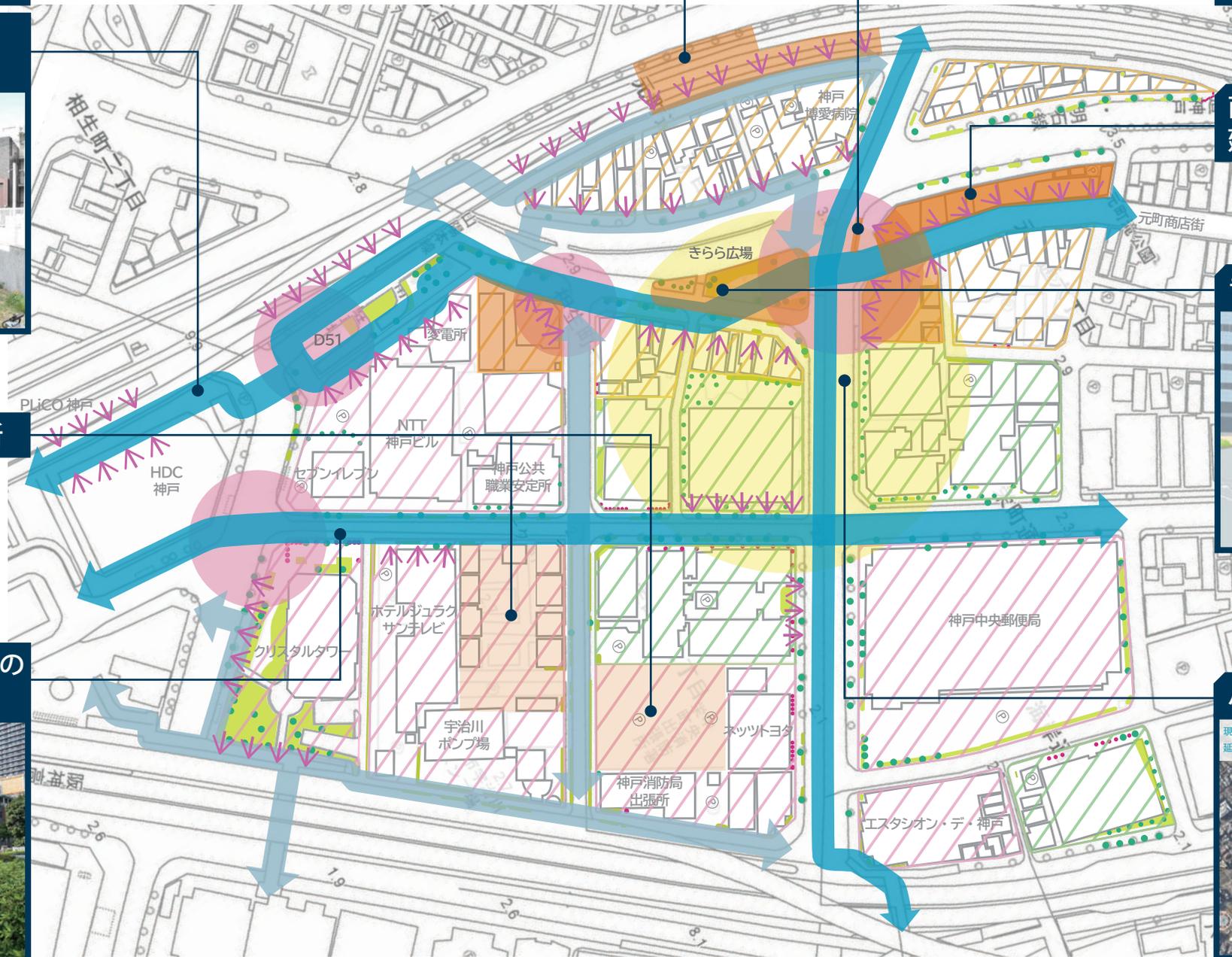
コベリン移設候補地

商店街入口両側ビルの建替えまたはリニューアル

きらら広場の有効活用



バス停留所設置希望地



## ネットワーク構想図

全体構想図と共に、「灯り」「緑」「バナー」を用いて一体感のある街を目指していこうという考えを示した3つのネットワーク構想図を作成しました。

心地よさ、安心感、賑わいを、これら3つのネットワークの強化によって作り出していきたいと考えています。



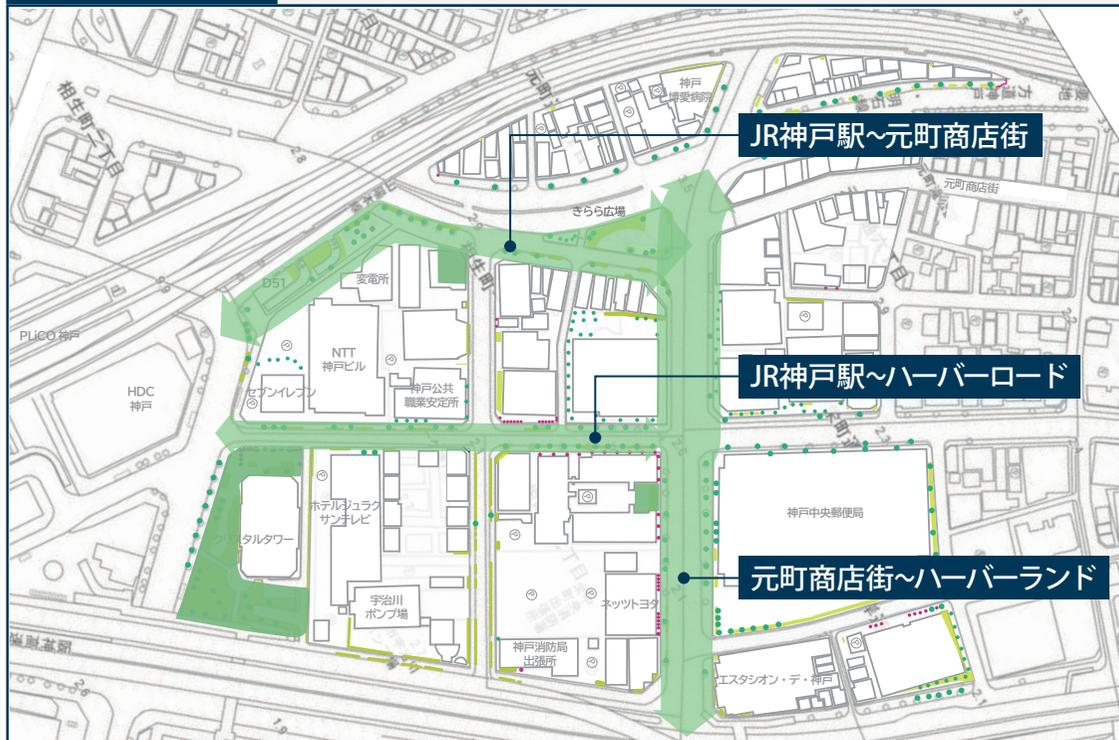
### 灯り

- 灯りのネットワークの強化 (Orange arrow)
- 灯りスポット (Orange circle)
- 街路樹 植え込み (Green circle)
- フラワーポット (Pink circle)



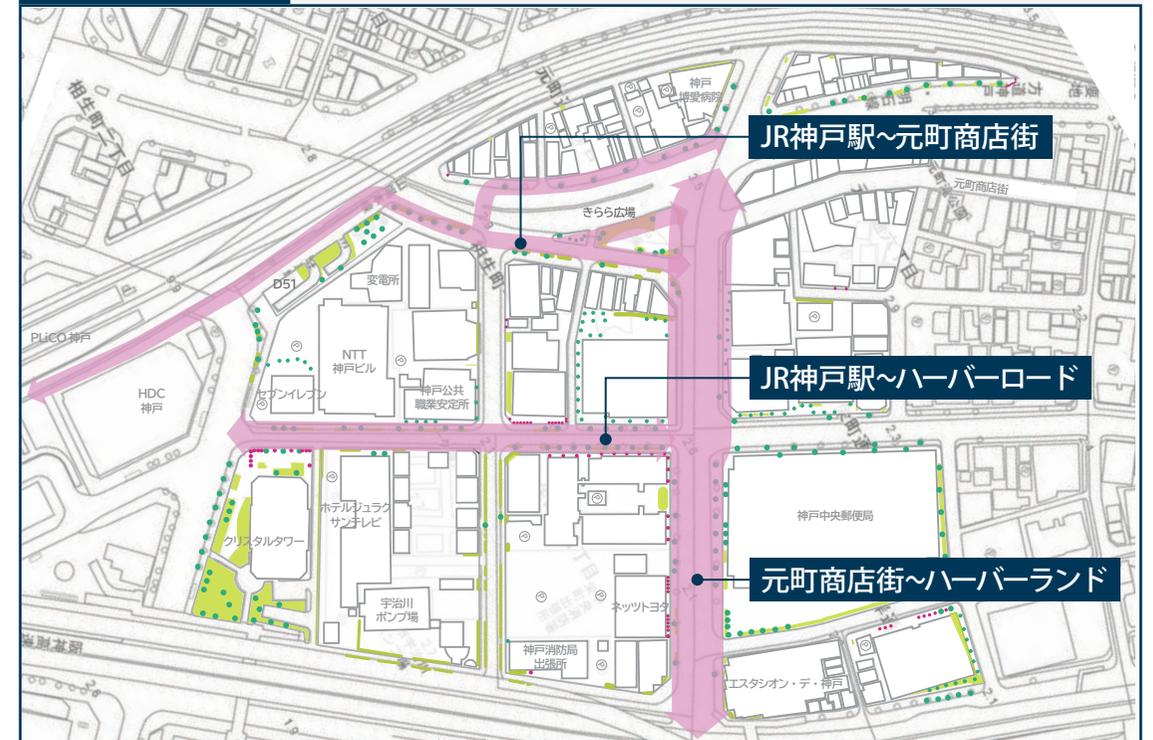
### 緑

- 緑のネットワークの強化 (Green arrow)
- 歩行者に開かれた緑スポット (Green square)
- 街路樹 植え込み (Green circle)
- フラワーポット (Pink circle)



### バナー

- バナーのネットワークの強化 (Pink arrow)
- 街路樹 植え込み (Green circle)
- フラワーポット (Pink circle)



# 4 テーマごとの再整備方針 詳細

p.3

## きらら広場の有効活用



### 現状課題

- ・きらら広場内外の歩行者動線がスムーズでなく危ない
- ・許可車以外進入禁止の道路に無許可車が侵入、駐車し危ない
- ・きらら広場から元町商店街が見通しづらい

### 再整備方針

- きらら広場を通過する歩行者が最短距離で通り抜けられる動線の確保
- きらら広場南側の道路の歩車道入れ替えによるきらら広場の拡張
- きらら広場から元町商店街が見通しやすい植栽の再配置
- アイキャッチとなるシンボリックなモニュメントの設置
- イベント活用がしやすい大きなフラットスペースの確保
- 元町商店街側へのコベリンポートの移設

p.5

## 元町商店街バス停留所の復活



### 現状課題

- ・かつてあった停留所を復活し回遊性を高め、人を呼び込み賑わいを生みたい
- ・バスが停留できるスペースや道路幅員の確保が必要

### 再整備方針

- きらら広場北辺、中央幹線道路沿いへの連節バス停留所の設置
- きらら広場、元町商店街への回遊性を向上する
- 連節バス延伸ルートの敷設

## JR神戸駅～元町商店街への 南北動線の強化



### 現状課題

- ・ 植栽が邪魔できらら広場から元町商店街西側玄関口が見通し辛い
- ・ JR神戸駅～きらら広場～元町商店街のつながりが弱い
- ・ きらら広場内外の歩行者動線がスムーズでなく危ない

### 再整備方針

- きらら広場から元町商店街が見通しやすい植栽の再配置
- JR神戸駅から元町方面への誘導インフォメーションボードの設置
- D51前が待ち合わせスポットとなるような空間の再整備
- D51広場と一体となり開けたHDC低層階、NTT建物敷地の再整備
- 旧居酒屋源ぺい敷地はまちに開けた開発計画を要望
- きらら広場との一体感を生む商店街入口両側ビルのリニューアル計画
- 元町商店街の賑わいの溢れ出しによるエリアの認知向上
- 歩道や通り沿いの建物・敷地の灯りが連続する安心の道づくり

## JR神戸駅～ハーバーロードへの 南北動線の強化



### 現状課題

- ・ 駅を出た人がすぐ地下に降りる、地上の誘導サインが少ない
- ・ 地上を歩きたくなる魅力、通りの連続性、回遊性が少ない
- ・ JR高架下が暗い、見通しが悪い
- ・ HDC低層階、NTT建物敷地及び神戸高速変電施設敷地のD51通り側がまちに対して閉じている

### 再整備方針

- 人の流れを生む灯り・緑・バナーの連続性
- まちに開けたクリスタルタワー1階部分緑地空間の再整備
- JR神戸駅からの視認性・魅力を備えた栄町通玄関口の再整備
- JR神戸駅南側から元町方面へ誘導するサインの設置
- グリーンマルシェ等が開催可能な花と緑豊かな歩行空間・敷地づくり

# 5 みなと元町タウン協議会について

平成3年3月に発足した「みなと元町タウン協議会(以下、タウン協という)」は、長年にわたり、東を鯉川筋、南を国道2号、西をハーバーロード、北を中央幹線という範囲を協議会エリアとして、右記の3つを理念に掲げ、地域まちづくり活動を行ってきました。

中でも平成7年1月の阪神・淡路大震災後に取り組んできた景観まちづくりに関しては、長い年月をかけて育んできた街並みこそ公共の福祉という考えから、神戸市都市景観条例に基づく「景観形成市民協定」を3つのエリア(神戸元町商店街沿道、栄町通沿道、ハーバーロード沿道)で決めました。各市民協定エリア内での新築行為や店舗などテナントの入れ替わりの際には、まちなみ形成ルールに基づいた建物形態・意匠となるよう建築主や出店者と事前協議を行い、よりよい街並みづくり活動を継続しています。

このようなタウン協のまちづくりですが、長年の懸案事項だったのが、ハーバーロードからJR神戸駅までの三角ゾーンにおけるまちづくりの取り組みでした。このゾーンには自治会組織がなく、タウン協エリアにも含んでいない、いわば「まちづくり活動空白地帯」ともいえるような場所でした。そこで、ハーバーロード沿道の景観形成市民協定を所管するタウン協の下部組織「もとまちハーバー懇談会」が、毎月1回ハーバーロードからJR神戸駅前までの三角ゾーンのクリーン作戦を展開し、まちづくりの第一歩を定着させてきました。こうした活動をつぶさに見てくださった三角ゾーン内の企業様が、近年まちづくり活動に次々参加表明いただき、まちづくり活動の足元が固まりつつあることから、令和3年6月に右図に示す通りタウン協のエリアを拡大しました。

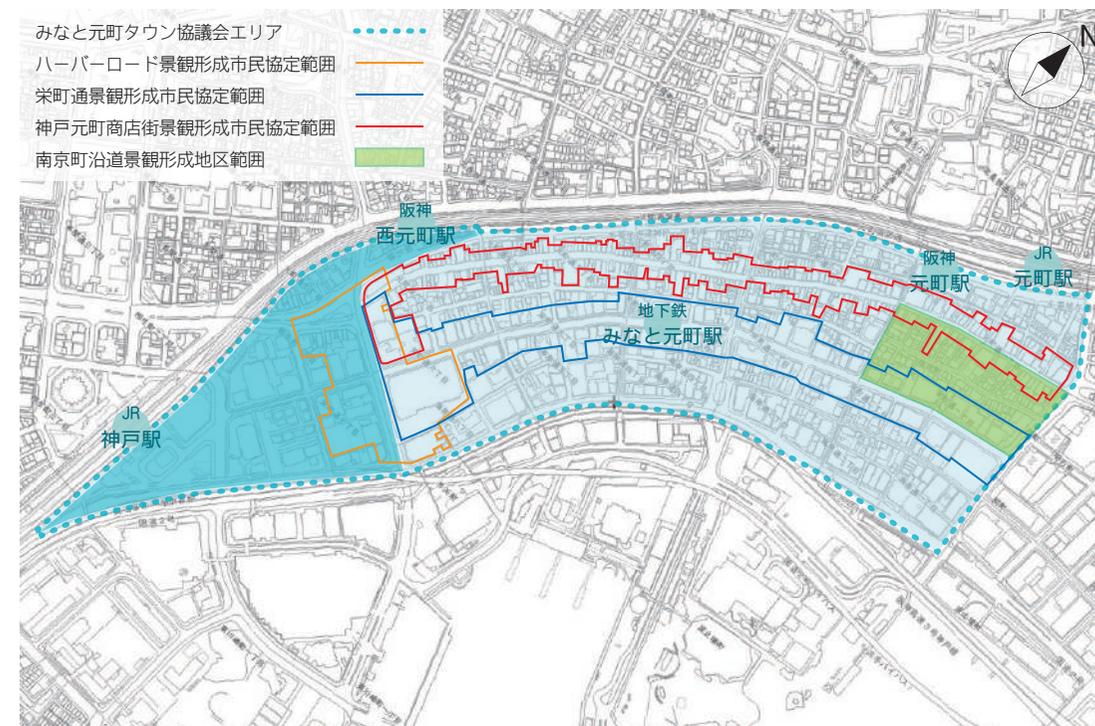
エリア拡大を受け、もとまちハーバー懇談会では令和3年7月よりワーキンググループによる拡大したエリアの「まちづくり構想」づくりに取り組んできました。まちの現状把握、課題共有、周辺まちづくり動向などを踏まえて、今後この場所はこうありたいというまちづくりの方向性について議論を重ね、「まちづくり構想素案」冊子の作成、素案へのご意見をお伺いするアンケートも経て、本誌「まちづくり構想」が完成しました。

ここに掲げた再整備方針を具現化していく主役は、地域で暮らし働く人たちであると考えます。今後まちづくり活動に注目いただき、ぜひ仲間として活動にご参加ください。

みなと元町タウン憲章 平成14年3月8日採択

- 1 みなと元町タウンは、地域関係者や来街者等の出会いを大切にし、お互いの親睦と交流を深めながら、まちの安全・安心ネットワークづくりに努めます。
- 2 みなと元町タウンは、海と山に最も近いミナト神戸の個性を継承したクラシカル・モダンな都心のオアシスづくりをめざします。
- 3 みなと元町タウンは、公共の福祉向上のために、各人とまちのバランスある発展に協力しあい、連帯していきます。

みなと元町タウン協議会エリア・各景観形成市民協定、景観形成地区範囲



みなと元町タウン協議会  
中央区元町通3-13-1協和会館内  
TEL 078-391-0831  
発行:令和5年7月  
協力:合資会社ゼンクリエイト

